

# 平成22(2010)年度活動報告



2010年11月4日，斜里町朝日町の海岸に漂着したウバザメ（雄成魚，全長815 cm）。1995年のウトロでの漂着に次いで町内では2例目の記録となりました。この漂着記録の詳細については知床博物館研究報告第32集を参照。

運営	80
教育普及	82
調査研究，資料収集	87
文化財保護	89

# 運営

## 1. 投資的事業

事業名	予算(千円)	内容	担当
データブック知床2010刊行事業	300	同書2005の更新(世界自然遺産登録5周年記念事業)	内田
交流記念館暖房機修繕事業	312	故障したFF式ストーブの更新	村上
本館自動ドア機器修繕事業	567	自動ドア機器の交換修繕	村上
エレベータ毎月点検事業	151	法改正により年4回から毎月点検となったエレベータ点検の料金増加分	内田
道営畑総緊急発掘調査事業	41,740	道営畑総事業に伴う緊急発掘	松田

## 2. 予算(当初)

### 博物館費

費目	予算(千円)
報酬	131
共済費	422
賃金	21
報償費	40
旅費	239
需用費	7,439
消耗品費	645
食糧費	8
印刷製本費	1,319
燃料費	834
修繕料	1,308
光熱水費	3,205
飼料費	120
役務費	1,122
通信運搬費	375
手数料	734
保険料	13
委託料	5,439
使用料及び賃借料	281
原材料費	30
備品購入費	30
負担金補助及び交付金	40
公課費	26
合計	15,260

### 文化財保護費

費目	予算(千円)
報酬	33
賃金	316
旅費	57
需用費	77
消耗品費	11
印刷製本費	1
修繕料	50
光熱水費	15
役務費	14
通信運搬費	14
委託料	170
負担金補助及び交付金	105
合計	772

### 道営畑総緊急発掘調査費

費目	予算(千円)
共済費	3,761
賃金	29,470
旅費	93
需用費	2,218
消耗品費	1,230
印刷製本費	690
燃料費	56
修繕料	88
光熱水費	154
役務費	393
通信運搬費	96
手数料	297
委託料	420
使用料及び賃借料	2,403
工事請負費	1,219
補償補填及び賠償金	508
合計	42,248

### 3. 組織と人員

#### 斜里町立知床博物館

知床博物館  
館長 中川 元 (学芸員)

【】は兼務

学芸係  
主幹 松田 功 (学芸員)  
係長 村上 隆広 (学芸員)  
係 内田 暁友 (学芸員)  
平清水 富士子 (事務)  
高橋 葵 (事務補助)  
佐藤 トモ子 (事務補助)  
及川 正 (施設管理, 7月まで)  
門間 勇 (施設管理, 8月から)

#### 斜里町埋蔵文化財センター

斜里町埋蔵文化財センター  
【所長 中川 元】

総務係  
【係長 中川 元】  
調査係  
【係長 松田 功】  
村本 周三 (調査員)  
田代 雄介 (調査員)  
門間 勇 (調査補助員, 7月まで)  
原 靖寿 (調査補助員)

#### 博物館協議会 (任期: 平成21年4月1日-平成23年3月31日)

会長 高橋 信広 委員 高山智之 滝澤 素子 橋本 勝 村上 涼子  
副会長 高木 寿一 岩見 慶一 宍倉 勝也 福田 佳弘 池上 政孝

#### 文化財調査委員会 (任期: 平成21年4月1日-平成23年3月31日)

会長 河村 淳史 副会長 島多 哲夫 委員 今井 文雄 河面 正吾 門馬 恵彦

### 4. 博物館利用状況

#### 入館者数

月	一般	小中	幼児	合計(有料)	開館日数
4月	567	70	39	676(184)	26
5月	745	90	34	869(476)	27
6月	848	116	16	980(233)	26
7月	2,000	473	127	2,600(797)	28
8月	1,034	545	72	1,651(721)	26
9月	1,003	77	135	1,215(625)	27
10月	692	65	34	791(359)	28
11月	374	48	8	430(161)	23
12月	358	81	22	461(108)	24
1月	264	35	4	303(91)	21
2月	567	26	15	608(286)	23
3月	405	82	48	535(172)	26
合計	8,857	1,708	554	11,119(4,213)	305

#### 団体入館者

月	町内団体		町外団体		合計(有料)	
	件	人数	件	人数	件	人数
4月	2	36	1	28	3(1)	64(26)
5月	0	0	3	149	3(2)	149(128)
6月	7	188	0	0	7(0)	188(0)
7月	7	99	4	151	11(4)	250(148)
8月	2	58	2	101	4(1)	159(29)
9月	4	106	6	119	10(5)	225(99)
10月	1	4	3	50	4(2)	54(40)
11月	4	56	1	25	5(1)	81(25)
12月	1	39	1	39	2(1)	78(35)
1月	0	0	1	12	1(0)	12(0)
2月	0	0	1	108	1(1)	108(102)
3月	1	31	0	0	1(0)	31(0)
合計	29	617	23	782	52(18)	1,399(632)

# 教育普及

## 1. ロビー展, 特別展

期日	題名	内容	参加者	担当
(ロビー展)				
平成22(2010)年 3月27日-4月18日	第22回はたおりの会作品展	博物館を活動の場とするはたおりサークルの作品展	567	松田
4月29日-6月10日	法隆寺寄贈資料展	斜里町に寄贈された法隆寺資料	1,304	中川
6月12日-8月3日	新着資料展「旧与那国家」	与那国家ペーパークラフト模型	3,370	松田
6月19日-8月1日	北海道博物館協会50周年記念 写真展「ミュージアム・サイド・ ストーリー—学芸員の視線」	知床博物館の学芸員らによる写真展	2,236	村上
8月4日-9月5日	平成20・21年度発掘成果展	ウトロ、カモイベツなどの遺跡発掘成果展	1,671	松田
9月11日-10月1日	第15回しれとこ植物画展	博物館で活動する植物画サークルの作品展	889	内田
12月17日-1月23日	懐かしのサウンド展	レコードを中心とした音楽関係資料	481	村上
(特別展)				
平成23(2011)年 3月5日-5月8日	こんなに多様な知床の鳥たち	知床の鳥類多様性を剥製を中心に紹介	1,565	中川
		合計8事業	12,083	

## 2. 講演会

期日	題名	講師	内容	参加者	担当
(連続講演会)					
2月1日	知床自然史講座1	野別貴博	サハリン、色丹島から見た知床の魚たち	32	村上
2月2日	知床自然史講座2	梅田広大	モヨロ人と海のけもの—オホーツク人と海獣の 関わり	28	村上
2月3日	知床自然史講座3	園田武	知床の海の生物多様性—名も知らぬ生きものた ち	23	村上
2月4日	知床自然史講座4	白井滋	現生サメ・エイ類とその進化	22	村上
(特別講演会)					
2月5日	気候と海鳥	綿貫豊	気候変動が起こすミスマッチ	21	村上
			合計2事業	126	

## 3. 博物館講座

期日	講座名	内容	場所	参加者	担当
4月11日	惑星と春の天体観察会	火星や土星など惑星や春の星座、星団の観測	町内	4	村上
4月25日	早春の花観察会	エゾエンゴサクなど早春の花の観察	町内	4	内田
5月23日	春の花観察会	オオバナノエンレイソウなど春の花の観察	町内	5	内田
6月26日	動物観察会	ネズミ類やエゾクロテン(痕跡)などの観察	町内	3	村上
6月27日	初夏の植物観察会	海岸砂丘上の植物観察	前浜	4	内田
7月18日	夏の植物観察会	雨天のため中止		-	内田
7月27日	夏休み博物館ラリー	博物館の展示を題材としたクイズラリー	博物館	433	藤澤
-8月15日					
8月3日	夏休み体験講座1	昆虫標本づくり	博物館	13	藤澤
8月4日	夏休み体験講座2	夏の海辺探検隊	前浜	8	中川
8月5日	夏休み体験講座3	はたおり	博物館	16	松田
8月6日	夏休み体験講座4	森と里の動物調査隊	町内	9	村上
8月7日	夏休み体験講座5	押し葉づくり	前浜	5	内田
8月11日	夏休み体験講座6	川の生き物観察会	幾品川	10	村上
8月12日	ペルセウス座流星群観察会	曇天のため中止		-	村上
9月12日	シダ植物観察会	羅臼岳の登山道でみられるシダ植物の観察	羅臼	7	内田
9月24日	夜の動物観察会	野生動物の夜の生態の観察	町内	6	村上
10月10日	コケ植物観察会	博物館の周辺でみられるコケ植物の観察	博物館	1	内田
12月21日	皆既月食観察会	皆既月食や星団の観察	博物館	16	村上
12月28日	開館記念もちつき大会	伝統的な杵と臼を用いたもちつき体験	博物館	84	松田
2月12日	冬の自然観察会	動物の痕跡や植物の冬芽などの観察	町内	2	村上
		合計20講座企画(18講座実施)		630	



知床自然史講座「モヨロ人と海のけもの」梅田広氏  
(2011年2月2日)



冬の自然観察会(2011年2月12日)

## 4. 生涯学習連携事業

## 学校教育連携

期日	事業名	内容	場所	担当
4月13日	斜里高知床自然概論	オリエンテーション	博物館	中川
4月27日	斜里高知床自然概論	春の花の観察	町内	内田
5月11日	斜里高知床自然概論	会場, 教材資料提供	博物館	中川
5月18日	斜里中世界遺産体験学習事前学習	船による知床の自然学習の事前学習	斜里中	村上
5月20日	斜里中世界遺産体験学習	船による知床の自然学習	ウトロ	村上
5月24日	斜里中世界遺産体験学習	船による知床の自然学習	ウトロ	村上
5月25日	斜里高発掘体験事前学習	発掘体験の事前学習	斜里高	松田
6月1日	斜里高知床自然概論	会場, 教材資料提供	博物館	中川
6月1-3日	斜里高発掘体験	発掘体験	峰浜	松田
6月8日	斜里高知床自然概論	会場, 教材資料提供	博物館	中川
6月24日	ウトロ中世界遺産体験学習事前学習	船による知床の自然学習の事前学習	ウトロ中	村上
6月30日	斜里中世界遺産体験学習	船による知床の自然学習	ウトロ	村上
7月20日	ウトロ中世界遺産体験学習	船による知床の自然学習	ウトロ	村上
7月30日	知床自然教室	野外生活の指導	ウトロ	内田
-8月5日				
8月24日	斜里高知床自然概論	斜里高周辺の哺乳類痕跡調査	斜里高	村上
8月31日	斜里高知床自然概論	湿原の植物観察	大栄	内田
9月16日	大谷幼稚園自然観察会	博物館周辺の自然観察	博物館	村上
9月21日	斜里高知床自然概論	分類学の考え方	博物館	内田
9月22日	斜里中職場体験学習	博物館の仕事の体験	博物館	各学芸員
10月5日	斜里高知床自然概論	会場, 教材資料提供	博物館	中川
10月12日	斜里高知床自然概論	小型哺乳類の計測と解剖	博物館	村上
10月19日	斜里高知床自然概論	会場, 教材資料提供	博物館	中川
10月26日	斜里高知床自然概論	会場, 教材資料提供	博物館	中川
11月2日	斜里高知床自然概論	水鳥の観察, 渡り鳥の生態の解説	斜里川・ 斜里高	中川
11月9日	斜里高知床自然概論	鳥類のまとめ	斜里高	中川
11月16日	斜里高知床自然概論	哺乳類のまとめ	斜里高	村上
12月14日	斜里中ヒグマ授業	ヒグマの生態と対策	斜里中	村上
	福岡県立柏陵高校研修	知床の自然環境の現状と課題	博物館	村上
2月8日	斜里高知床自然概論	内部発表会	斜里高	各学芸員
2月25日	斜里高知床自然概論	課題研究発表会	博物館	各学芸員
		合計30事業		

## 教員, 社会人研修

期日	事業名	内容	場所	担当
4月8日	斜里町新任職員研修	斜里町の歴史と自然の解説, 館務実習	博物館	各学芸員
6月15日	斜里町教員初任者研修地域研修	博物館業務の解説, 館内見学	博物館	村上
8月24日	阿蘇市町村議会議長研修	知床博物館の活動, 世界遺産登録の経過と課題	博物館	中川
9月25日	環境学習セミナー in 知床	知床の自然について	博物館	中川
9月28日	斜里町教振社会部会巡検	発掘体験	峰浜	松田
10月12日	斜里町教振社会部会巡検	発掘体験	峰浜	松田
10月19日	斜里町教振理科部会巡検	町内の自然観察	町内	各学芸員
2月16日	なんじゃもんじゃネットワーク勉強会	帰化植物の概論とオロンコ岩の植物	ウトロ	内田
		合計8事業		

## 生きがい大学専門課程

期日	会場	テーマ	受講生	担当
4月15日	映像展示室	開校式, 博物館の活動紹介, 知床の生物	23	中川
5月13日	映像展示室	知床の哺乳類の今昔	31	村上
6月17日	映像展示室	知床の高山植物	32	内田
7月8日	峰浜-ウトロ	知床の自然と歴史・体感バスツアー	27	村上
8月5日	ゆめホール知床	骨から見る知床の姿	23	村上
9月2日	ゆめホール知床	鳥類から見た生物多様性	25	中川
9月9日	映像展示室	2010年の植物調査から	30	内田
10月21日	映像展示室	今年度の発掘調査結果報告	22	松田
10月28日	映像展示室	博物館学習について	26	藤澤
11月25日	映像展示室	博物館課程のまとめ「知床の未来を考える」, 閉校式	24	中川
		合計10講座	263	

## 5. 研修受入れ

## 学芸員実習

期日	所属大学	内容	参加者	担当
9月1-10日	東京農業大学	大学における学芸員資格取得実習	2	各学芸員

## 北大考古実習

期日	所属大学	内容	参加者	担当
9月21-30日	北海道大学	フィールドワーク体験研修(以久科北海岸遺跡の測量, 分布調査)	35	松田

## 教員長期社会体験研修

期日	所属	内容	参加者	担当
4月1日-3月31日	美幌町立旭小学校	小学校教員の職場研修	1	各学芸員



夏休み博物館ララー(2010年8月8日)



斜里中職場体験学習(2010年9月22日)

## 6. 出版, 広報

出版物名	発行	内容	担当	規格	対象	部数
タンネウシ 221	4月27日	行事案内・博物館情報	藤澤	A4判2 pp	会員他	500
タンネウシ 222	5月28日	行事案内・博物館情報	藤澤	A4判2 pp	会員他	500
タンネウシ 223	6月25日	行事案内・博物館情報	佐藤	A4判2 pp	会員他	500
タンネウシ 224	7月29日	行事案内・博物館情報	佐藤	A4判2 pp	会員他	500
タンネウシ 225	8月26日	行事案内・博物館情報	佐藤	A4判2 pp	会員他	500
タンネウシ 226	9月28日	行事案内・博物館情報	佐藤	A4判2 pp	会員他	500
タンネウシ 227	10月27日	行事案内・博物館情報	佐藤	A4判2 pp	会員他	500
タンネウシ 228	11月26日	行事案内・博物館情報	佐藤	A4判2 pp	会員他	500
タンネウシ 229	12月30日	行事案内・博物館情報	佐藤	A4判2 pp	会員他	500
タンネウシ 230	1月27日	行事案内・博物館情報	佐藤	A4判2 pp	会員他	500
タンネウシ 231	2月24日	行事案内・博物館情報	佐藤	A4判2 pp	会員他	500
データブック知床・2010	12月24日	知床の地域情報を整理(『データブック知床・2005』の更新)	内田	A5判148 pp	一般	700
第32回特別展図録	3月5日	こんなに多様な知床の鳥たち	中川	角12切32 pp	一般	1,000
知床博物館研究報告 32	3月31日	斜里および周辺地域の研究報告	内田	B5判82 pp	一般	1,000
発掘調査概要報告書	3月25日	朱円25遺跡・峰浜海岸1遺跡・ボンシュマトカリベツ1遺跡・峰浜8線遺跡	松田	A4判58 pp	町内外	300
発掘調査概要報告書	3月31日	峰浜8線遺跡	松田	A4判28 pp	町内外	30
斜里町文化財調査報告 32	3月	ウトロ遺跡: 発掘調査報告書	松田	A4判14 + 389 pp, 312 pls	町内外	300
斜里町文化財調査報告 33	3月	チャシコツ岬下B遺跡: 発掘調査報告書	松田	A4判4 + 87 pp + 39 pls	町内外	300
ウェブサイト公開	随時	展示案内, 行事案内, 出版物他	内田	-	町内外	-

## 7. 知床自然大学構想づくり

斜里町による知床自然大学構想の担当部局として, 平成21(2009)年度より町の内部検討会事務局, 平成22(2010)年度より知床自然大学構想づくり協議会事務局を担当。

期日	会議	内容	場所	担当
(大学構想内部検討会)				
5月14日	平成22年度第1回検討会	協議会の設置, 検討内容	斜里町役場	中川・村上
6月4日	平成22年度第2回検討会	協議会の設置要綱ほか	斜里町役場	中川・村上
7月6日	平成22年度第3回検討会	協議会の検討内容, 運営	斜里町役場	中川・村上
10月7日	平成22年度第4回検討会	構想の理念, 目的	斜里町役場	中川・村上
11月26日	平成22年度第5回検討会	協議会の検討内容, 研修会	斜里町役場	中川・村上
2月4日	平成22年度第6回検討会	構想の理念, 目的	斜里町役場	中川・村上
(構想づくり協議会)				
7月12日	第1回協議会	協議会の進め方, 検討内容	斜里町役場	中川・村上
10月21日	第2回協議会	構想の骨格	ゆめホール知床	中川・村上
11月29日	第3回協議会	構想の目的, 理念	道の駅しゃり	中川・村上
2月8日	第4回協議会	構想の目的, 理念	ゆめホール知床	中川・村上
3月24日	第5回協議会	教育内容, カリキュラム	ゆめホール知床	中川・村上



# 調査研究, 資料収集

## 1. 調査研究

調査名	期間	内容	担当
埋蔵文化財調査			
朱円25遺跡	5月	道営畑総緊急発掘に伴う朱円西地区の調査	松田
峰浜海岸1遺跡	5-6月	道営畑総緊急発掘に伴う朱円西地区の調査	松田
ボンシュマトカリペツ1遺跡	6-7月	道営畑総緊急発掘に伴う朱円西地区の調査	松田
峰浜8線遺跡	7-8月	道営畑総緊急発掘に伴う朱円地区の調査	松田
峰浜8線遺跡	9-10月	道営畑総緊急発掘に伴う朱円東地区の調査	松田
チャシコツ岬下B遺跡	9月	道営畑総緊急発掘に伴う朱円東地区の調査	松田
共同調査			
以久科北海岸遺跡発掘調査(北海道大学)	9月	トレンチ掘削, 遺跡測量, 分布調査	松田
オジロワシ繁殖モニタリング調査(オジロワシモニタリング調査グループ)	4-9月	知床半島のオジロワシ繁殖状況調査	中川
ワシ類越冬個体数調査(オジロワシ・オオワシ合同調査グループ)	12-3月	オオオシ・オジロワシの越冬期の生態調査	中川
個別調査			
植物相調査	通年	町内および知床半島の植物相調査	内田
アメリカミンク生息状況調査	通年	知床半島のアメリカミンク生息状況の調査	村上

## 2. 資料収集

資料分野	期間	内容	担当
植物	通年	植物採集, 腊葉標本の作製と整理	内田
各分野の資料受入れと保存	通年	資料受入れ, 整理, 保管, 登録台帳整備	各学芸員

### 新規受入資料

地学	動物	考古	歴史	民俗	合計
1	30	23	3	418	475

## 3. 個別活動

### 中川元(担当: 鳥類)

#### (1) 報文

中川元, 2010, 油に汚染された海鳥の大量漂着. 斜里町立知床博物館(編), 知床の自然保護. しれとこライブラリー 10, pp.28-29. 北海道新聞社, 札幌.

中川元, 2010, オオワシの現状と課題. 斜里町立知床博物館(編), 知床の自然保護. しれとこライブラリー

10, pp.62-73. 北海道新聞社, 札幌.

中川元, 2010, 知床の歩み: 開拓地から保護地域へ. 斜里町立知床博物館(編), 知床の自然保護. しれとこライブラリー 10, pp.176-199. 北海道新聞社, 札幌.

中川元, 2010, 知床・自然と人の歴史年表. 斜里町立知床博物館(編), 知床の自然保護. しれとこライブラリー 10, pp.216-217. 北海道新聞社, 札幌.

中川元, 2010, エコツーリズムと知床の未来. 斜里町立知床博物館(編), 知床の自然保護. しれとこライブラ

リー 10, pp. 220-227. 北海道新聞社, 札幌.

## (2) 館外活動

- 2010年5月28日他, 網走管内博物館連絡協議会役員会, 網走市.
- 2010年6月21日他, 知床世界自然遺産適正利用エコツアーリズム検討会議, 斜里町.
- 2010年7月8日他, 北海道博物館協会役員会, 札幌市.
- 2010年7月24日他, 知床世界自然遺産地域科学委員会, 羅臼町および札幌市.
- 2010年7月26日他, 知床国立公園ウトロ海域における海鳥の保護と持続可能な海域利用検討会, 斜里町.
- 2010年7月29日他, ウトロ道路環境検討会, 斜里町.
- 2010年8月19日他, 湧別川河川整備計画検討会, 遠軽町.
- 2010年10月17日, 第44回北海道ユネスコ大会 in 知床, 基調講演講師, 斜里町.
- 2010年12月10日, 野生生物保護対策検討会シマフクロウ保護増殖分科会, 釧路市.
- 2010年12月22日, 環境省海フシ類風力発電施設バードストライク防止検討会, 東京都.
- 2010年12月24日他, 絶滅のおそれのある野生生物の選定評価検討会哺乳類分科会, 東京都.
- 2011年3月16日, エゾシカ管理と希少猛禽類保護検討会, 斜里町.
- 2011年3月17日, 野生生物保護対策検討会オジロワシ・オオワシ保護増殖分科会, 釧路市.
- 2011年3月23日, 斜里ロータリークラブ例会「知床自然大学構想について」講師, 斜里町.
- 2011年3月28日, 知床財団理事会, 斜里町.

## 松田功 (担当: 考古, 昆虫)

### (1) 報文

- 松田功, 2010, 朱円42遺跡・朱円2遺跡・栗沢台地遺跡: 発掘調査概要報告書, 11 pp + 16 pls, 斜里町教育委員会, 斜里.
- 松田功, 2010, オクシバツ7遺跡: 発掘調査概要報告書, 8 pp + 14 pls, 斜里町教育委員会, 斜里.
- 松田功, 2010, 朱円48遺跡・ウナバツ8遺跡: 発掘調査概要報告書, 8 pp + 16 pls, 斜里町教育委員会, 斜里.
- 松田功, 2010, カモイバツ遺跡: 発掘調査概要報告書, 8 pp + 15 pls, 斜里町教育委員会, 斜里.
- 松田功, 2010, チャンソツ岬下B遺跡: 発掘調査概要報告書, 7 pp + 15 pls, 斜里町教育委員会, 斜里.
- 松田功・豊原照司・坂井通子・村本周三, 2010, オライネコタン3・4遺跡: 発掘調査報告書, 斜里町文化財調査報告書31, 103 pp + 42 pls, 斜里町教育委員会, 斜里.

### (2) 館外活動

なし

## 村上隆広 (担当: 動物)

### (1) 報文

- Inoue T., Murakami T., Alexei V. & Masuda R. 2010. Mitochondrial DNA control region variations in the sable *Martes zibellina* of Hokkaido Island and the Eurasian Continent, compared with the Japanese marten *M. melampus*. Mammal Study 35: 145-155.
- 村上隆広, 2010, 北海道産イタチ科の外部形態, 知床博物館研究報告31: 35-40.
- 村上隆広, 2010, 第2のカワウソがいる!? 知床の自然に潜む生態系の危機, FRONT MOOK編集部(編), 生命のざわめき水辺のにぎわい: 水辺環境の未来と生物多様性, pp. 52-53, 財団法人リバーフロント整備センター, 東京.
- 村上隆広, 2010, 中小ほ乳類の現状と課題, 斜里町立知床博物館(編), 知床の自然保護, しれとこライブラリー10, pp. 98-107, 北海道新聞社, 札幌.

### (2) 館外活動

- 2010年4月6-7日, 日露隣接地域生態系保全ワークショップ「知床世界自然遺産地域管理計画とアザラシ類・鳥類保護管理の課題」発表, ウラジオストク.
- 2010年9月17-20日, 第16回野生生物保護学会・日本哺乳類学会2010年度合同大会「鼻紋による中型食肉目の個体識別法の可能性」発表, 岐阜.

## 内田暁友 (担当: 植物)

### (1) 報文

- 内田暁友, 2010, 知床半島におけるシレットコスミレの現状: 分布, 現存量と減少要因, 知床財団(編), 平成21(2009)年度知床世界自然遺産地域生態系モニタリング調査業務報告書, pp. 57-68, 環境省, 東京.
- 星野保・糟谷大河・竹橋誠司・内田暁友, 2010, 道東にて新たに採集されたスナハマガマノホタケ(担子菌類)の菌核, 知床博物館研究報告31: 1-4.
- 内田暁友(編), 中川元・合地信生・松田功・村上隆広・内田暁友(著), 2010, データブック知床・2010, 148 pp, 知床博物館協力会, 斜里.

### (2) 館外活動

- 2010年10月16日, 北大総合博物館パラタクソノミスト養成講座「コケ植物(初級)」講師, 北海道大学総合博物館, 札幌.
- 2011年1月22日, 北海道子どもの本連絡会冬季合宿講演会「ぼくはどんな本を読んで学芸員になったのか」講師, 知床博物館, 斜里.

# 文化財保護

## 1. 指定文化財

### 国指定文化財

名称	指定年月日	所在地
特別天然記念物 タンチョウ	昭和27(1952)年3月29日	地域を定めず, 主な生息地—北海道
天然記念物 オジロワシ	昭和45(1970)年1月23日	地域を定めず, 主な生息地—北海道
オオワシ	昭和45(1970)年1月23日	地域を定めず, 主な生息地—北海道
エゾシマフクロウ	昭和46(1971)年5月19日	地域を定めず, 主な生息地—北海道
クマガラ	昭和40(1965)年5月12日	地域を定めず, 主な生息地—北海道
ヒシクイ	昭和46(1971)年6月28日	地域を定めず, 主な生息地—北海道
マガン	昭和46(1971)年6月28日	地域を定めず, 主な生息地—北海道
カラフトリスジミ	昭和42(1967)年5月2日	地域を定めず, 主な生息地—北海道

### 北海道指定文化財

名称	指定年月日	場所	所有者	面積
史跡 斜里朱円周堤墓および出土遺物	昭和32(1957)年1月29日	朱円西	斜里町	1.4 ha
朱円竪穴住居跡群	昭和42(1967)年6月22日	朱円国有林内	農林水産省	24.2 ha
天然記念物 オシシクシ粗粒玄武岩柱状節理	昭和48(1973)年3月14日	オシシクシ海岸	国土交通省 農林水産省	2.2 ha
斜里海岸の草原群落	昭和25(1950)年8月28日	美咲国有林内	農林水産省	96.0 ha

所有者が国の文化財の管理団体はいずれも斜里町。斜里朱円周堤墓の出土遺物は知床博物館で常設展示されている。

### 斜里町指定文化財

名称	指定年月日	場所	所有者	種別
旧斜里神社拝殿	昭和51(1976)年11月8日	本町49番地2知床博物館	斜里町	建造物
絵馬	昭和51(1976)年11月8日	本町49番地2知床博物館	斜里町	有形
歌枕額	昭和51(1976)年11月8日	本町49番地2知床博物館	斜里町	有形
津軽藩士死没者の供養碑	昭和57(1982)年7月1日	本町49番地2町民公園	斜里町	有形
津軽藩士死没者の供養碑	昭和57(1982)年7月1日	朝日町4番地2	日蓮宗日照寺	有形
津軽藩士死没者の過去帳	昭和57(1982)年7月1日	本町47番地2	曹洞宗禅龍寺	有形
津軽藩士シャリ陣屋跡	昭和62(1987)年7月1日	本町52番地24	個人	史跡
津軽藩士墓所跡	昭和62(1987)年7月1日	本町49番地2町民公園	斜里町	史跡
シャリ運上屋(会所)跡	昭和62(1987)年7月1日	港町8番地28	個人	史跡
斜里神社石灯籠	平成15(2003)年3月26日	本町44番地斜里神社境内	斜里神社	有形

旧斜里神社拝殿、絵馬、歌枕額の3点は知床博物館で常設展示されている。

## 2. 登録文化財

名称	登録年月日	場所	所有者	種別
旧国鉄根北線越川橋梁	平成10(1998)年7月23日	字越川245番8他	斜里町	有形

### 3. 埋蔵文化財

国道宮畑地帯総合整備事業に伴う緊急発掘調査を4箇所の遺跡で、一般国道334号道路改良工事に伴う緊急発掘調査を2箇所の遺跡で、合計6箇所の遺跡調査を実施した。

#### 朱円25遺跡

I-08-241. 農業関連, 用水路工事, 330 m<sup>2</sup>. 2010年5月1-15日

一般国道334号線沿いの緩やかな斜面上に位置し、遺構は土坑6基を調査した。出土した土器が縄文時代中期のもののみであることから、これらの遺構も縄文時代中期のものと考えられる。土器は縄文中期のトコロ6類土器と北筒III式土器がほとんどで、遺物は土器19点、石器24点、その他11点の合計54点が出土した。

#### 峰浜海岸1遺跡

I-08-10. 農業関連, 用水路工事, 480 m<sup>2</sup>. 2010年5月18日-6月15日

旧ボンシュマトカリベツ川であるマクシベツ川の右岸とオホーツク海とに挟まれた扇状地上に位置し、縄文時代前-晩期の遺構や遺物が出土した。遺構は縄文時代中期の土坑4基、縄文時代晩期の盛土状遺構1箇所を調査した。遺物は北側では縄文前期(朱円式土器: 5,000年前頃)や縄文中期(トコロ6類土器: 4,400年前頃)、縄文後期(堂林式土器: 3,700年前頃)の土器が見つかった。南側の盛土状遺構からは縄文晩期の他に縄文中期の土器も出土したが、その多くは摩滅の著しいものだった。主体は縄文晩期(幣舞式土器: 2,500年前頃)の土器で、盛土遺構もこの時期のものと考えられる。遺物は土器532点、石器595点、その他51点の合計1,178点が出土した。

#### ボンシュマトカリベツ1遺跡

I-08-105. 農業関連, 用水路工事, 690 m<sup>2</sup>. 2010年6月16日-7月27日

旧ボンシュマトカリベツ川であるマクシベツ川とシマトカリ川とに挟まれた低地に位置し、遺構と遺物は縄文時代中期と晩期のものが多かった。また局所的だが縄文時代前期(朱円式土器, 5,000年前頃)や続縄文文化期(宇津内II式土器: 2,200年前頃)・(後北C2・D式土器: 1,700年前頃)、オホーツク文化期(1,300年前頃)の土器も出土した。縄文中期の遺構は竪穴住居跡3棟、竪穴状遺構2基、屋外炉1基、土坑14基(土坑墓の可能性のあるもの4基を含む)が確認され、遺物の多くはトコロ6類土器(4,400年前頃)であった。縄文晩期の遺構は屋外炉1基を調査した。またオホーツク文化期では焼土跡とその

周辺から台石と倒立した無文土器が確認された。遺物は土器6,983点、石器7,327点、その他420点の合計14,730点が出た。

#### 峰浜8線遺跡

I-08-31. 農業関連, 用水路工事, 945 m<sup>2</sup>. 2010年7月28日-8月31日

峰浜地区の海岸砂丘の南側に広がる低湿地からウナベツ川が形成した扇状地の緩斜面上に位置し、縄文時代中期の遺構は土坑1基、焼土跡2基、盛土状遺構1箇所を調査した。盛土状遺構は全体に焼土を多く含むものだった。また多量の石器剥片や破片が含まれており、20 cmを超える大型の削器を埋納した土坑も見つかった。土器はトコロ6類土器(4,400年前頃)と北筒III式土器(4,200年前頃)が出土したが、遺構は大半が北筒III式期のものと思われる。遺物は土器307点、石器1,009点、その他14点の合計1,330点が出土した。

#### 峰浜8線遺跡

I-08-31. 国道改良工事, 2,875 m<sup>2</sup>. 2010年9月1日-10月31日

峰浜地区の海岸砂丘の南側に広がる低湿地からウナベツ川が形成した扇状地の緩斜面上に位置し、縄文時代中期の遺構は竪穴住居跡9棟、土坑11基(うち土器を埋納したもの2基)、焼土跡2基、盛土状遺構1箇所を調査した。盛土状遺構は全体に焼土を多く含んでいた。大量の石器破片が含まれており、土器を埋納した土坑も見つかった。縄文中期ではトコロ6類土器(4,400年前頃)と北筒III式土器(4,200年前頃)の土器が出土した。縄文時代晩期は、調査区の北側の低湿地を中心に遺物包含層の広がりが見られたが、遺構は土坑1基(木根の可能性もある不確実な土坑)を調査したのみで、遺物は内藤遺跡で出土した土器(内藤遺跡第2群土器)が主体だった。遺物は土器6,102点、石器8,783点、その他661点の合計15,546点が出土した。

#### チャシコツ岬下B遺跡

I-08-22. 国道改良工事, 55 m<sup>2</sup>. 2010年9月14-25日

ウトロ市街の西方にある、チャシコツ崎の南西側の低位海岸段丘面に位置し、昨年度に続いて国道334号線道路東側の斜面の一部を調査した。遺構はオホーツク文化期の貼付文土器(1,200年前頃)を伴う竪穴住居跡を調査し、粘土を貼った貼床やシカやクマの歯や手足の骨が確認された。周辺からは、潰れた土器や石器の材料となる黒曜石の剥片も多く出土した。また、住居の床上や貼床の下からも数多くの石鏃が出土した。遺物は土器105点、石器466点、その他66点の合計637点が出土した。